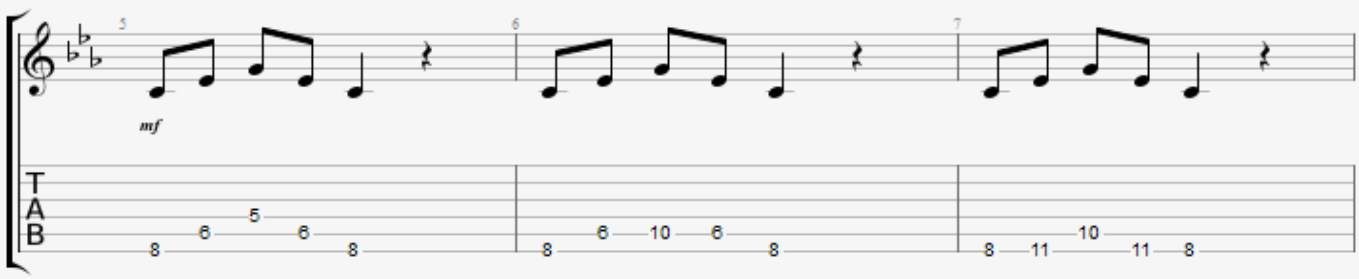
Vol.10　マイナー・トライアドの基本素材を弾いてみる

では、vol.10、始めていきましょう。

今回は、マイナー・トライアドの構成音を弾いていきます。

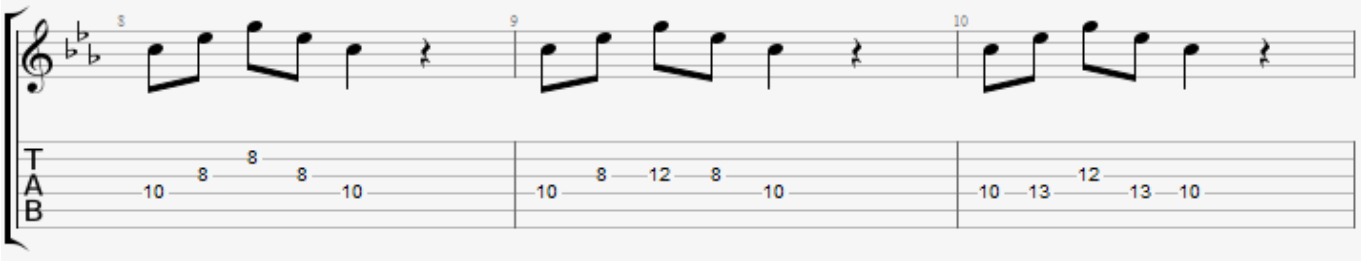
マイナー・トライアドの構成は、root(tonic)、m3rd、P5th となっていて、前回と同じ様にルートを C 音にすると、C マイナー・トライアド(C、E♭、G)の形になりますね。

譜例、C マイナー・トライアド 6&5 弦ルート

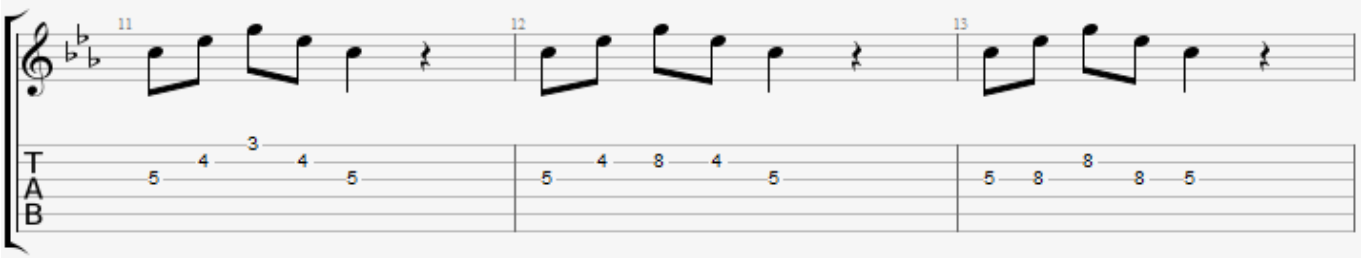


※5 弦ルートも形は同じです

譜例、C マイナー・トライアド 4 弦ルート



譜例、C マイナー・トライアド 3 弦ルート



繰り返しになりますが、こちらも 2〜3 弦間で形がずれる感じを掴んでおきましょう。

さて、一応、前回とはやっている事が違うと言っても、差は 1 音(3rd)にしかありませんね。

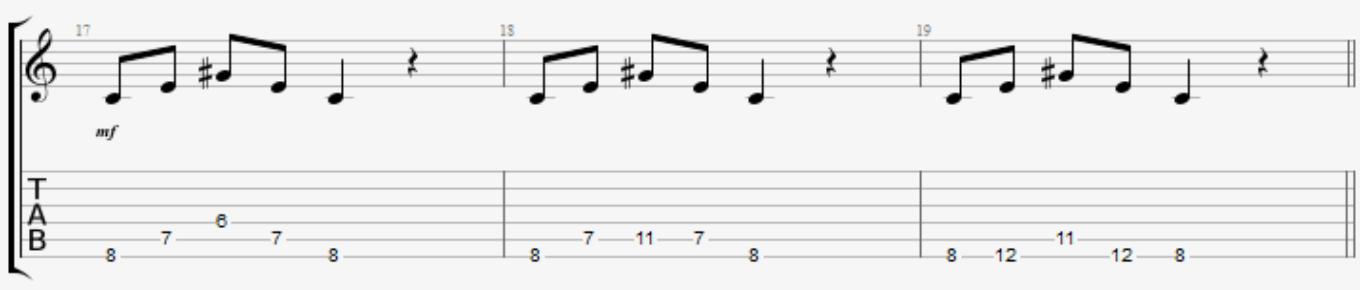
弾いているものもトライアド(の構成音)なので、すでに知っているコードフォームと重複する部分が結構あるはずです。

Copyright (C) 2016 shunichi onuma All Rights Reserved

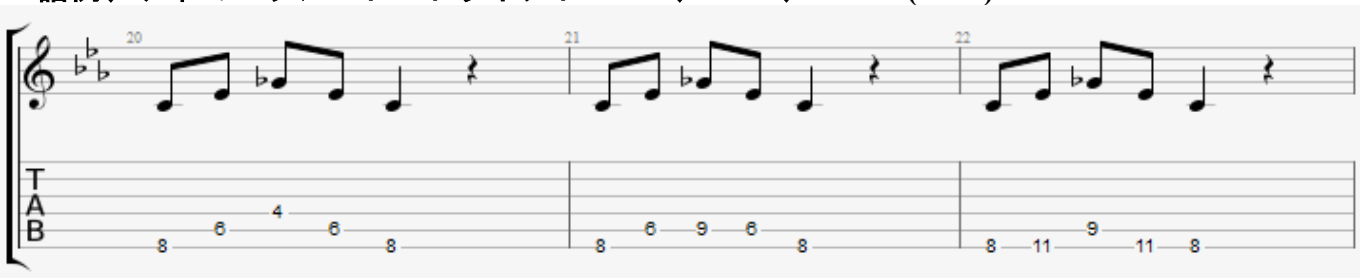
なので、練習としてはちょっと刺激が足りない気もするので、前に少しお話しした、オーギュメントとディミニッシュのトライアドも、さわりだけやってしまいましょう。

細かい話は、後々どこかで解説すると思うので、現時点では基本的な構造を確認しておいて下さい。

譜例、オーギュメンテッド・トライアド　root、M3rd、aug5th(♯5th)



譜例、ディミニッシュド・トライアド　root、m3rd、dim5th(♭5th)



6 弦ルートのものしか載せていませんが、同じ要領で他の弦にルートを置いたポジションも弾いてみましょう。

それでは、今回は以上になります。

練習時に気を付ける点などは前回と同じです。すでに知っている知識と組み合わせる等して、クリエイティブにこなしていきましょう。

ありがとうございました。

大沼

Copyright (C) 2016 shunichi onuma All Rights Reserved